

社協だより

ONAGAWA



高齢者と子どもたちがともに楽しみ、 ともに笑うしあわせな時間

平成31年2月12日（火曜日）女川小学校3年生の総合的な学習時間の一環として、子どもたちが運動公園住宅（大原北区）で「高齢者お楽しみ会」をひらいてくれました。

手書きによる招待状を作り、来てくれた住民の皆さんのが楽しんでもらえるように一生懸命プログラムを考え、本番にのぞみました。

最初はちょっと緊張気味の子どもたちでしたが、孫を見守るようなあたたかい気持ちで出迎えてくれた住民の皆さんと、折り紙・あやとり・お手玉を使って笑顔いっぱいの楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

子どもたちが高齢者に優しくできること、高齢者が子どもたちを見守ること、両方の大切さが感じられる、しあわせな時間になりました。

3

MARCH. 2019

きょう ぎ たい

協議体を行っています！

女川町では平成29年度から取り組んでいる生活支援体制整備事業に位置付けられている「協議体」とは、地域住民主体の支え合い活動を推進するために、官民が一体となって協議する場であり、住みやすい地域づくりに繋がるものです。

地域の中に既にある支え合いの取り組みに気付き、さらに高めることと、不足している取り組みについて考えたり、取り組みを繋ぎ合わせて、発展させる場です。

協議の場に集まつていただく地域の範囲を三つの階層に分けて、各層の協議を共有することで、包括的(すべてをひっくるめた)支え合いの地域づくりを目指します。

みなさんもぜひ、住みやすい地域づくりを考えるため、協議体にご協力ください。

第一層協議体

女川町域全体の課題について話し合う場となり、住民代表や商工・福祉含め、多様な事業所の関係者が一堂に会して、女川町の住みやすさについて考える場になっています。

協議の中から女川町の住みやすさに繋がる新たな取り組みと、垣根を超えた協働が、少しずつ生まれています。



第二層協議体

第二層の協議体では、隣り合う行政区の住民に集まつていただき、地域ごとの取り組みや課題等の現状を出し合って、共有します。

ある地区的取り組みが、別の地区的課題の解消のヒントに繋がることが分かってきたため、あらためて各地区で報告会も行っています。

第三層協議体

第三層にあたる「地域づくり会議」では、行政区単位で集まつていただいた住民と共に、「地域の強み」「地域の弱み」「地域でつくっていくもの」を話し合うことで、課題が見える化・共有され、具体的な解決に向けた動きが生まれています。

その動きを支援できるのが、平成29年度から配置された生活支援コーディネーターなのです。



協議体の実施状況

(※2019年3月1日現在)

	平成29年度	平成30年度
第一層協議体	1回	3回
第二層協議体	2回	2回
第三層協議体（地域づくり会議）	15地区	10地区

うみねこ園だより

新年を祝う会

今年もNHK歳末たすけあいの配分金をいただき「新年を祝う会」を行うことが出来ました。

昨年と同じく、石巻でカラオケや昼食会を楽しんだあと、最後は女川に戻り、白山神社で1年の無事をお祈りしました。



昼食会では、「他の利用者さんの立派だと思うところ」をテーマに利用者さん一人ひとりに発表してもらいました。普段仲のいい利用者さんとは違う利用者さんの名前が飛び出したり、こんな風に感じていたとは思ってもいなかった～という発言があったりと、利用者さんの『意外』ともいえる一面に触れた『新年を祝う会』となりました。



福が舞い込む「節分」

2月といえば節分！今年は2月3日日曜日が節分ということで、1日金曜日に節分イベントを行いました。

今回は、「恵方巻きの食べ方」や「食べる豆の数」などの節分に関するクイズに○×で答える「節分クイズ」に挑戦。



そして、ボランティアさん扮する鬼に、豆や飴などのお菓子をまく「豆まき」で福が舞い込んできしたこと間違いない！



もちろん、メインディッシュは『恵方巻き』。今年も保護者の方から提供いただいた「恵方巻き」や「からあげ」などご馳走がいっぱい。今年の方角「東北東」を向いて黙々と食べる利用者さんもいれば、そんなことはおかまいなしに会話を楽しむ利用者さんなど、何はともあれ今年も節分を満喫しました。



ボランティアセンターだより3月号

■ボランティア入門講座を行います！■

ボランティア未経験の方々からベテラン活動者までを対象に、ボランティアの入門講座を行います。誰もがくらしやすい町づくりには、ボランティアの力が不可欠です。入門講座の中で、ボランティアの必要性・地域住民の課題（困りごと）・町内で行われている活動の実践について学んでいただき、ボランティア活動への参加を検討いただく機会となれば幸いです。

気軽にお申込みください！

- 内 容：①講話「ボランティアとは何か」
②ボランティア活動の実践紹介
③演習「支え合いゲーム」
④「ボランティア適性診断」
⑤座談会「お茶っこタイム」
⑥登録の手続き

申込み：女川町社会福祉協議会
☎0225-53-4333（担当：矢竹）

◆ボランティア入門講座◆

日時／3月2日（土曜日）

午前9時～12時

場所／女川町地域福祉センター

1階会議室

（医療センターの向かい）

■ボランティア募集■

①3月9日（土）・10日（日） 桜植樹活動ボランティア

女川桜守りの会では、女川駅の線路沿いに桜の並木を作り、末永く住民の皆様と共に守り、育っていく計画に取り組んでおり、今年も植樹活動を行うこととなりました。

前日の準備作業と当日の植樹と追肥活動をお手伝いいただけるボランティアを募集しています。

日 程 ①3月 9日（土）準備（穴掘り）

②3月10日（日）植樹と追肥

時 間 午前9時～

場 所 女川駅前線路沿い法面

主 催 女川桜守りの会



②3月24日（日）女川町復幸祭 福祉対応ボランティア

「女川町復幸祭2019」では、イベントの医療福祉体制を充実させるべく、車イスの貸出し・場内で困っているひとのサポート・傷病者の対応・会場内トイレの見回り・清掃等、お手伝いいただけるボランティアを募集しています。

日 程 3月24日（日曜日）

時 間 9時～16時（※時間は応相談）

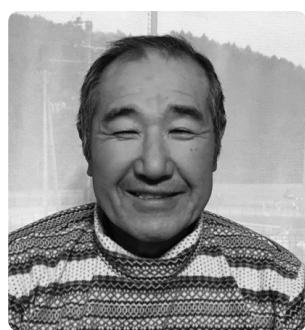
場 所 女川駅前商店街敷地内



新企画！女川町民ボランティア紹介コーナー いがすと！ボランティア⑬

ひら つか しょうきち
平塚 正吉さん（64歳／清水区）

平塚さんは鳴り砂清扫活動や桜の植樹活動など屋外作業に加えて、永楽会の麻雀ボランティアにも時折参加してくれています。特に麻雀ボランティアでは、陽気に冗談を言いながら、場をなごませるムードメーカーです。



そんな平塚さんが妻とともに登録してくれたのは、2013年のことでした。津波の被害を受けた自宅をリフォームする際に、大工の技術を持つ国際的なボランティア団体の方々が手を貸してくれたことから、「自分にも何かできることがあれば」と申し出くれたのです。

ボランティアは「軽い気持ちで楽しく無理なくやるのが、続ける秘訣かもしれない」とおっしゃっています。都合さえ合えば、二つ返事で引き受けてくれる平塚さんの軽やかな姿勢と陽気な立ち振る舞いは、ボランティアすることの楽しさを周囲に伝えてくれているのです。

このページに関する問合先：女川町ボランティアセンター ☎0225-53-4333（担当：矢竹）

インフォメーション

土日無料法律相談+暮らしとこころの相談会

今月は、いつもの法律相談に加えて、「暮らし」と「こころ」の相談会も開催します。生活困窮や介護、引きこもりや人間関係、眠れないなど皆さんが抱える悩み事を御相談ください。弁護士のほか社会福祉士・精神保健福祉士が対応いたします。ぜひ、ご利用ください。

**土日相談実施日時
16日(土)・24日(日) 10時～16時**

場所：法テラス東松島

(東松島市矢本字大溜1-1 コミュニティセンター西側)

※無料法律相談には要件がございます。

※事前予約の方が優先となります。

予約・問合せ先 法テラス東松島

TEL 050-3383-0009

(受付：平日9時～17時／相談：平日10時～16時)

健康教室 ふまねっと運動 参加者募集中！

「ふまねっと」とは、50センチ四方の「あみ」をふまないように歩く簡単な運動で、どなたでもご参加いただけます。

運動のあとは皆で楽しくお茶っこしています！

場 所 女川町まちなか交流館多目的室A

日 程 3月8日(金)・3月22日(金)

時 間 午前10時～12時

参加費 100円

申込み NPO法人ばんぶきんふれあい会

☎ 0225-53-5331

(担当：菅野・高橋)

※この活動は平成30年度みやぎ地域復興支援金の助成を受けて行っています。



これから の 時期 ぜひ、ご活用ください！

～女川町指定ゴミ袋～

うみねこ園では、各行政区や子供会、各所団体等からの特別注文を承っております。

通常30枚入りで販売しておりますが

10枚入りなど用途に合わせて

ご用意させていただきます。

(例) 大10枚入りのし付き 120円

10日前ぐらいにご注文下さい。

ぜひ、お気軽にご相談くださいませ。

うみねこ園 TEL.0225-54-4028



ゆぽっぽ健康講話 『何でも健康相談会』

日 時 3月19日(火) 16:00～17:00

場 所 ゆぽっぽ2階休憩室

毎月第3火曜日は、女川町地域医療センター医師が健康に関する相談に応じます。

当日は、健康相談会にお越しいただいた方

入浴料500円→250円とお得に入浴できます。

みなさん、ぜひお誘いあわせのうえお越しください。

女川温泉ゆぽっぽ TEL.0225-50-2683

(営業時間：9:00～21:00)

※町民バス回数券フロントにて好評発売中！



**皆さんの情報は
最新ですか？！**

救急医療情報キットご利用の皆様へ

社協では、65歳以上の方並びに一人暮らし・二人暮らしの方々を対象に、常時冷蔵庫に保管し、救急時に必要な情報を提供する



「救急医療情報キット」を希望により配布しておりますが、この情報キットを有効にご活用いただくためには、服用しているお薬または、住所・緊急連絡先等に変更があった際には、更新が必要となります。

また、更新に伴って新たな様式が必要な場合は社協事務局にございますので、ご連絡下さい。

また、新たに情報キットを希望される方も社協もしくは地区の民生委員までご連絡くださいませ。

社協事務局 53-4333

また、下記の町内各事業所のご協力をいただき、ポリ袋を販売しております。

高橋酒店様 はや美印刷所様

相喜フルーツ様 赤間商會様

ツルハドラッグ宮城女川店様

セブンイレブン女川バイパス店様

セブンイレブン宮城女川店様 おんま～と様

イオンスーパーセンター石巻東店様

皆様の善意に感謝申し上げます

皆様から頂く寄付金は、広報紙の発行や小中学校で行う福祉学習、ボランティアセンター事業や生活困窮者への支援などに充当させていただいております。

今後とも、皆様のご理解をよろしくお願いします。

寄付金(敬称略)(1月11日～2月10日受付分)(単位:円)

行政区	氏名	金額
大沢	大沢・安住実業団	10,000
大原南	匿名	2,000
東京都	(株)ブリッジ	25,000

女川町共同募金委員会
からのお知らせです。

皆さんのお愛のカタチ

～赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました。～
1,428,110円

本町において、10月1日～12月31日まで実施した「赤い羽根共同募金運動」の募金総額は上記のとあります。



小さなことかもしれないけど、困っている人にとっては大事なこと。

その小さなことを、日本全国たくさんの場所で活動している。

ということは、「大きなことをしている」と言ってもいいのかもしれません。

赤い羽根はこれからも、テレビや新聞のニュースで取り上げられない
小さなことにも心を配って活動していきます。

皆さんから頂戴した募金は、町内外を問わず幅広く活用されています。

3月の介護予防「地域遊びリテーション・ふまねっと」

実施内容については 地域遊びリテーション ・ふまねっと となります。

地区	日 時	地区	日 時	地区	日 時
大 沢	12日 13:30	上 四	14日 13:30	石 浜	4日 9:30
浦宿一	12日 13:30	上 五	4日 13:30	大 原 南	13日 9:30
浦宿二	13日 13:30	西	26日 13:30	女 川 南	25日 9:30
浦宿三	13日 9:30	運動公園住宅	お休み	女 川 北	12日 9:30
針 浜	18日 13:30	清 水	19日 13:30		
旭が丘	お休み	小 乗	18日 9:30		
上 三	27日 13:30	宮 ケ 崎	お休み		